



人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度 R I 会長

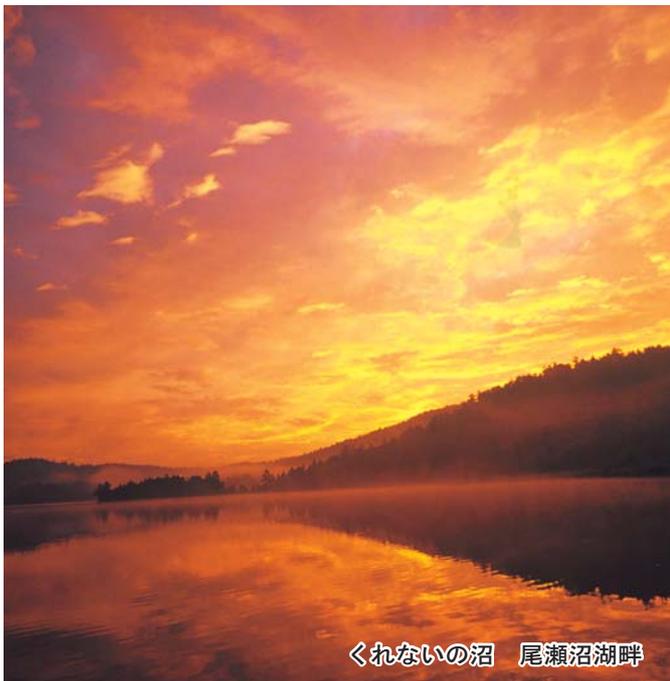
ジョン F. ジャーム

第2720地区ガバナー 前田 眞実  
 第2720地区ガバナー-エレクト 永田 壮一  
 大分第3グループガバナー-補佐 小野 哲夫

第2720地区 大分第3グループ  
**別府東ロータリークラブ**

例会日：毎週木曜日 12時30分  
 例会場：別府市観海寺 杉乃井ホテル  
 事務所：別府市西野口1番1号  
 〒874-0931 (青山通りビル3階)  
 TEL (0977) 23-9000  
 FAX (0977) 23-9019  
 E-mail: info@beppu4rc.jp  
 http://www.beppuhigashi-rc.jp/

会長 竹内 孝夫 幹事 一力 秀次  
 広報委員長 瑞木 一博



くれないの沼 尾瀬沼湖畔

# 第1828回例会

VOL. 38-No. 46 2017年6月26日

## —ロータリー親睦活動月間—

- 点 鐘 18時30分
- ロータリーソング 君が代・R-O-T-A-R-Y
- 唱 和

四つのテスト  
 言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- ビジター 竹中休義 (大分)、日名子祐一、林昭三、井戸田 剛、井上博隆、平倉二三雄、前田信治、甲斐修二 (大分中央)、田部吉夫 (大分キャピタル)、大島由美子 (別府中央)
- ゲスト 西村 駿一氏 (別府東RC名誉会員)

■ 幹事報告 幹事 一力 秀次

今日は、例会終了後、親睦委員会の担当により「会長・幹事慰労会」を開催致します。

1. 6月24日(土)16:30~大分オアシスタワーホテルに於いて「地区年度終了懇親会並びに次年度引継ぎ式」が開催されました。

<b>■ 出席報告</b>		委員長 山下 唱徳			
本 日	会員総数	40名	ゲ ス ト	1名	
	出 席 数	35名	ビ ジ タ ー	10名	
	欠 席 数	3名	出 席 率	92.11%	
		前々回の出席率	71.88%	修正出席率	84.38%
		100% 通算 1578回			
出席規定免除(b)：岩瀬、坂本					
<b>■ メイクアップ</b>					
事後 (第1826回例会)					
工藤 (陽)、石田、渡邊 (別府)、但馬 (別府中央)					
<b>■ 欠 席</b>					
安部、羽田野、西 (貴)					
※ 6月29日(木)を変更して開催しました。					

出席者：工藤恵美2016-17年度地区職業奉仕委員、  
2017-18年度地区職業奉仕委員、荒金  
信治2017-2018年度ガバナー補佐

2. 出席委員会より、本年度ホームクラブ例会(46回  
例会)への出席率優秀会員を発表します。尚、  
例会後の「会長・幹事慰労会」の席上にて上位者  
へ記念品を贈呈致します。

○ホームクラブ出席率 100%

竹内孝夫会長、山下布美代ニコボックス委員長、  
工藤恵美青少年奉仕委員長 以上3名

○ホームクラブ出席率 97.83% (1回欠席)

久保田高史プログラム委員長

○ホームクラブ出席率 95.65% (2回欠席)

一力秀次幹事、沼田守生親睦委員長

3. 第15回臨時理事・役員会報告(平成29年6月22日  
休)11:45~於ホテルサンバリーアネックス12名出席)

#### 審議事項

1号議案) 杉乃井ホテルより会場費取下げの連絡  
を受けて、2017-2018年度例会場の件

第1・第4・第5木曜/杉乃井ホテル

第2・第3木曜/ホテルサンバリーアネックス

今回は、納入業者(会員)を考慮した結果だが  
これ以上横柄な態度がある場合、撤退を視野に  
再考すべき

2号議案) ホテルサンバリーアネックスへ「クラブ  
例会会場看板」設置の件 \*置・掛兼用41,040円  
(オクトン社製)を目安に購入設置を承認

3号議案) 2017-2018年度収支見直しとクラブ  
運営の件 \*2項目について承認

\*今期にてポリオ寄付終了。来期より他の奉仕  
活動費へ使途を変更

支払食事費を月2回 2,160円→1,620円

540円×40名×月2回 1年間=518,400円

(奉仕活動口座へ毎月資金移動)

\*対外奉仕については、ニコボックス口座から  
の拠出とする

4号議案) 2017-2018年度週報作成内容改正の件

\*最大見開き4ページまで25,000円×4回、

月作成費を10万円以内に設定

2017-2018年度より「週報綴り」作成不要の  
為、納品数を100→50へ減部

ホームページ更新料 約5万程度 以上を承認

5号議案) 大分県外セミナーに参加する際の「旅費  
規定」作成の件

\*熊本開催の地区大会、地区研修・協議会、  
各種セミナーに出席時のみ、1人につき6,500円  
の支給を承認

\*地区委員には該当しない(地区交通費規定に  
より支給の為)

6号議案) 2017-2018年度より配偶者のない方へ  
「お祝い」記念品内容追加の件

\*会員誕生日に代えて「花、焼き菓子」自宅  
配達を承認

現行：会員誕生日・皆勤は幹事報告への記載  
のみ、記念品なし

結婚記念日「特選豊後牛肉」自宅配達 4,320円  
(ミカド肉店)

配偶者誕生日「花、焼き菓子」自宅配達 4,440円  
(RYO 3,240+ドラゴン 1,200)

7号議案) 「クラブ慶弔規定」に慶事についての  
条項を追加する件

\*下記項目を承認。次年度、その他お祝いに  
「結婚祝い」の設定を提案

#### 【現在の慶弔規定】

1. 病気見舞金 10,000円

理事会でHC出席を免除された会員が1ヶ月  
以上入院した場合(検査入院を除く)

2. 死亡弔慰金

1) 会員 生花+30,000円 \*生花は15,000円

2) 会員の直系1親等および配偶者  
生花+10,000円 \*生花は15,000円

3) 会員の配偶者の1親等 5,000円

3. 初盆弔慰金

1) 会員 供物+10,000円 \*供物は10,000円

2) 会員の直系1親等および配偶者  
供物+5,000円 \*供物は10,000円

4. 事務局員の慶弔は事務局内の慶弔規定による。

【追加された慶事規定の項目】

1. 新規事業所開設、クラブ名協賛の展示会等  
スタンド花 15,000円(税別)

\*事前に理事会にて把握、承認したものに  
限る。改築は含まない

2. 誕生日お祝い 花束 5,000円(税別)

\*還暦60・古希70・喜寿77・傘寿80・米寿88・  
卒寿90・白寿99・百寿100に該当する例会に  
出席した場合

3. その他お祝い(1.2に該当しないもの)

祝電 3,500円程度

\*ニコボックス公表(申告)の慶事に限る

8号議案) 公式での姉妹クラブ訪問時、福岡空港  
往復の交通費支給の件

<5号議案>東RC旅費規定：熊本での地区セ  
ミナー 6,500円を参考に5名以上の参加の場合、  
30,000円(往復の高速代含)姉妹クラブ口座より  
拠出承認

9号議案) 次年度へ引継ぎ事項確認(ブライダル  
企画、火男火売神社へ鯉の贈呈)

4. 例会変更のお知らせ

○大分RC：7月11日(火)の例会は『親睦夜間例会』  
の為、同日18:30~大分アオシスターホテル  
に時間・場所変更

5. 次週(7月6日)は、11:45~杉乃井ホテルに  
於いて「第1回定例理事・役員会」を開催します。  
次年度理事・役員の方のご出席をお願い致します。

6. 次週(7月6日)の例会予定

【会長・幹事就任挨拶】

長野勝行次期会長、久保田高史次期幹事

## ■ お祝い

会員誕生日 沼田 守生会員（6月30日）  
夫人誕生日 西 京子さん（6月30日）  
\*ご自宅にお花とお菓子をお届けします。  
結婚記念日 工藤 恵美会員（6月27日）  
梅津 亮会員（7月1日）  
\*ご自宅に特選豊後牛肉をお届けします。

## ■ ニコボックス

委員長 山下布美代

- 竹内孝夫会長、一力秀次幹事 1年間ありがとうございました。又、今日は慰労会ありがとうございました。会長、幹事として不出来の事もありましたが、1年間が終了しました。皆様のおかげです。10口ずつ
- 西村駿一名誉会員 皆様、お久しぶりです。10口

- 檀上陽一会員 竹内・一力年度の素晴らしいクラブ運営に敬意の誠を捧げ。加えて亡父 栄のご丁重なる御弔問に感謝を申し上げ、30口
- 渡辺一郎会員 皆様ありがとうございました。20口
- 神田 剛会員 体調不良で入院しておりました。まだ完全ではありませんが、出席がんばります。10口
- 石田啓三会員増強委員長 今年の会員増強の目標に向かって頑張りましたが、力不足でした。会長、幹事、会員の皆様、ありがとうございました。5口致します。来年も頑張ります。
- 山下布美代会員 会長、幹事1年間大変お疲れ様でした。又、会員の皆様にも沢山の御協力、誠に有難うございました。自身、力不足でしたが1年間お世話になりました。5口

# 会長・幹事慰労会

とき：2017年6月26日（月） ところ：ホテルサンバリーアネックス



※ 慰労会の看板は荒金大琳会員による揮毫、会長・幹事への感謝状の額縁は瑞木一博会員の手作りです。



竹内会長へ感謝状贈呈



一力幹事へ感謝状贈呈

# 会長・幹事退任挨拶

## 会長退任挨拶（会長の時間）

竹内孝夫

みなさん、こんにちは。会長の時間です。

今日の例会で、私の会長も終了します。最初は長く感じていましたが、後半はとてもはやく感じて会長職を全うしました。思い起こせば会長就任時は本当に事業も大変な時でした。ご存知のように昨年4月の熊本・大分大地震でホテル事業の業績は悲惨な状況になっていた頃であり、ヤクルト事業においてもメイン商品の15年振りの価格改定で、大幅に減少したらどうなるのだろうかと不安でいっぱいでした。保育事業においても予定期間中に認可申請がおりず大変な時期でした。

本当に何でこの時期にロータリーの会長を受けたのだろうと考えましたが、社員にも常々言っている1つに“社長の器以上に会社は大きくなれない”という言葉の思い出し、事業もロータリー活動もやる限りは悔いなくやるよう心に決めて全力でトライしました。事業に関してはおかげさまで非常にいい業績で終わる事もできました。

ロータリーではある程度満足した行動はできたのではないかなあと、自分なりに及第点はあげてもいいかなあと考えています。とにかく、私のやりたかった事は“古き良き伝統は引き継ぎ、変わらなければならぬ事は変化する”という事です。それが“原点回帰”“変化への対応”です。ちょうどその時にロータリーも大きな変化がありRI本部から発信された定款変更という大きな問題にあたりました。私はどこのクラブよりも先にこの問題に着手しました。

その理由は誰にも伝えていませんでしたが、私自身ロータリーの素晴らしい事の1つに、週1回例会で顔を合わせる事の重要性が本当に大事だからです。私のように地元の間人ではないものから見れば本当に重要な事なのです。ロータリーの伝統は守らなければなりません。この問題がクローズアップされれば必ず例会回数の問題になります。

案の定一番遅く対応した別府北さんは例会数の削減をしました。そしてその理由が経費削減です。私は例会数はライオンズとは違うので、現状を守りながら無駄な経費削減に着手しました。できるだけ会員に会費以外のお金を出さずにはいけないと経費削減・見直しに着手した訳です。時には何故変えるのかという疑問の方も多くいたと思います。しかし、今変えなくても変えなければならぬ時は必ず来ます。

昨年からの例会会場の件、韓国姉妹・友好クラブとの継続or終了かの決断、台北昇陽RC再調印に対する締結内容の変更、ロータリー定款変更に伴う細則変更、会費納入の厳密化、予算制度の変更、ニコボックスの奉仕予算化、等 瑞木改善委員長をはじめ

改善委員会の方々、その内容を吟味して承認をしてくださった理事会メンバーの方々、本当にご苦勞様でした。

私自身2つの目標の1つ、“変化への対応”は予定通り実施しましたが、もう1つの目標である“原点回帰”という点では、本当にできたのか疑問があります。

特に2つの内容は私自身の未熟さからだと思っています。1つはホーム出席率の向上です。目標を80%に掲げました。昨年は68.9%でしたが、今年は正式ではありませんが71.8%です。微増の現状で例会出席促進ができていなかった事を大きく反省します。もう1つは会員増強です。スタート時38名から40名になります。目標は45名でした。石田増強委員長や若い会員による積極的な増員活動で7名の入会者がありましたが、退会者が5名という結果になりました。千壽会員、持永会員がお亡くなりになった事もありますが、それ以上に長期会員諸兄に対する会長としての配慮に欠けていたと思っております。この2つが私の会長としての大きな反省です。

さて、私の後は長野会長・久保田幹事体制に変わります。2人は年度の後半から毎週事務局でロータリーの確認業務を行い、今本当にロータリーの勉強もしております。

長野会長の方針に沿って少しでもサポートできればと思っています。次年度もロータリーに出席する事を第一に頑張っていきたいと思っております。

本当に皆様、1年間無理難題を言う会長だったと思いますが、本当にありがとうございました。

## 幹事退任挨拶

力秀次

皆様、1年間ご協力ありがとうございました。

今日で、幹事の大役を終えることができました。思い起こせば、今年の会長・幹事慰労会が終わり、長い1年の始まりとと思っていましたが、終わってみれば結構速かった気がします。今年度は、定款・細則の変更に伴い、会長からの10の方針が打ち出され、一つひとつをクリアするため、毎週月曜日にロータリー合同事務局で打ち合わせをし、後期の1月からは、次期会長・幹事も含めての打ち合わせを行う傍ら、例会場の問題などの対応と、大変な1年でした。やっと終わったと思っていたら、次期副会長（ということは、次々期の会長）を仰せつかり、あと2年続くことになりました。来る、別府東RC創立40周年事業に向かって頑張りますので、次期、次々期もよろしくお祈りします。

1年間本当にありがとうございました。